

	内容	単位	点数	3級	2級	1級
	L S サーティフィケートに登録していること	-	-	必須		
A 行動力	授業でのサポート (L A 種別A・B) 90分10回以上	半期	40	50点以上	70点以上	90点以上
	授業でのサポート (L A 種別A・B) 90分10回未満	90分	4			
	ライティングサポート (L A 種別C)	20分	1			
	各部局の学びのサポートを点数化 (半期上限40点)					
	例1:(経済・CUBE)入学前スクーリングのファシリテータ	1回	21			
	例2:(学生部)障がい学生支援ボランティアの実施	30分	1			
	例3:(各学部)オープンキャンパスでの学びのサポート	20分	1			
L S・L A ミーティングへの出席 (半期上限5点)	1回	3				
B 継続力	Aの活動について1年につき10点以上のL Sを継続した年数	-	-	1年以上	2年以上	2年以上
C 自己研鑽力	L Aの「導入研修」・「ふり返り研修」への出席	1回	5	10点以上	15点以上	20点以上
	チームビルディング研修出席	1回	5			
	L Sに関する研修への出席	1回	5			
D 表現力・発信力	L S・L Aに関する広報ポスター、チラシ等の作成	1種	5	-	15点以上	10点以上
E 企画力	①L A 報告書から明らかになった課題解決を目的としたL A ミーティングの企画・実施	1種	5			
	②教育学習を目的とした学内イベントの企画・実施	1種	5			
	③L Aでのサポート能力向上や、学習支援に関するイベントの企画・実施	1回	5			
F 課題解決力・リーダーシップ	①L A 研修において先輩L Aとしてサポート	1回	5			
	②L S 活動で明らかになった課題を解決するためのL S ミーティングの企画・実施 (E①以外)	1回	5			
	③全学L Sをとりまとめ(報告、連絡、相談)、後輩L Sの育成を積極的に推進	半期	5			

対象となる活動期間は2018年度の活動から(経過措置として証明可能なものは2017年度以前の活動も対象とする)

【E企画力とF課題解決力の具体例】

E①: LA報告書から予習をする必要性を考え「予習勉強会」を企画。E企画力に関しては「企画案」を提出すること

E②: 高校生を対象としたグループワーク授業や神戸市などから依頼された課題解決ワークでのLSを企画

E③: 他大学のLS先進事例との交流イベントや学習支援の専門家との勉強会の企画

F②: 学内各部局でのLSとLAの経験交流イベントの企画

【3級の「行動力」に関するモデルケース】

- 「ベーシックキャリアデザイン」などでのL A <90分×10回⇒40点>、L S・L A ミーティングへの出席 <2回⇒5点>、オープンキャンパスでの学びのサポート <40分×3回⇒6点>。合計51点
- 「〇〇実験」でのL A <90分×2コマ×6回⇒上限で40点>、L S・L A ミーティングへの出席 <1回⇒3点>。オープンキャンパスでの学びのサポート <40分×4回⇒8点>。合計51点
- 経済学部またはマネジメント創造学部での入学前スクーリングでのL S <21点×2回⇒上限で40点>、L S・L A ミーティングへの出席 <2回⇒5点>、障がい学生支援ボランティア <30分×5回⇒5点>。合計50点

【LA種別】 A: グループワーク等のファシリテーション、専門知識を要しない 質疑への対応等。

B: 実験・実習科目における技術や知識面での支援・アドバイス等。

C: 授業で課される課題レポート等について、基本的な文章の書き方や構成についてのアドバイス等。